



- ふくい“的”な“適”応で暮らしをもっと豊かに -

FUKUTEKI



日引の棚田（大飯郡高浜町）

2024年 夏号
(2024.6 第2号通信)

夏の暑さに備える

気候変動による気温の上昇は熱中症患者を増加させる可能性があります
熱中症の予防法を知り、夏の暑さにも適応しよう

福井の夏はどんどん暑くなる!?

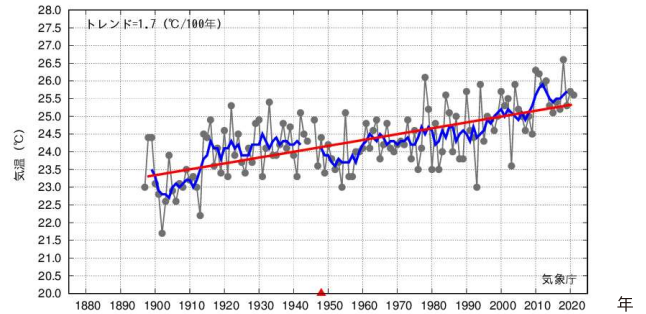
地球温暖化による気温上昇は、私たちの健康に影響を及ぼす可能性があります。2023年、福井県内の熱中症搬送者数は2008年以降最多の659人を記録しました。実際、福井の夏の年平均気温は1900年代初頭から上昇傾向にあり、熱中症リスクも今後増加していくことが予想されます。私たちは、この気温上昇に伴う影響にも適応していく必要があります。

そこで適応策!

熱中症は、命にかかわる病気ですが、予防法を知っていれば防ぐことができます。予防は、脱水と体温の上昇を抑えることが基本であり、脆弱性（乳幼児、高齢者等）や環境（組織内、職場、自宅等）に応じたきめ細やかな対策を行う事が有効です。

具体的な対策としては、暑い日やその時間をさける、こまめに水分補給を行う、各人の体力や体調を考慮して行動することなどがあげられます。特に熱中症リスクの高い乳幼児や高齢者は、大人や周囲の人の配慮・声掛けが熱中症を防ぐ有効な予防となります。

ひとりひとりが、熱中症について正しい知識を持って予防を心がけ、みんなで暑い夏を乗り越えましょう。



出典:気象庁ホームページ

福井の夏の年平均気温の変化

熱中症対策



暑い日避ける



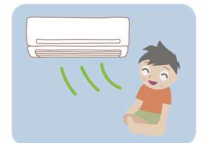
日傘の利用



こまめな水分補給



緑のカーテン



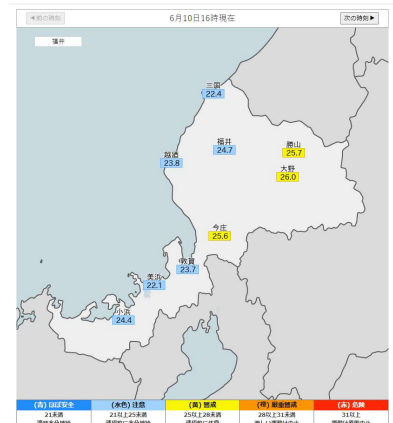
自宅での対策

出典:気候変動適応情報プラットフォーム

熱中症特別警戒アラート

熱中症対策の推進を目的として、2023年に気候変動適応法が改正されました。この改正では、私たちが熱中症を予防するための仕組みが創設されました。なかでも、環境省と気象庁が共同で発表する「熱中症特別警戒アラート」は、県内の全ての暑さ指数情報提供地点における翌日の日最高暑さ指数(WBGT)が35(予測値)に達する場合等に発表され、熱中症への強い警戒が呼びかけられます。熱中症特別警戒アラートが発令された場合、広域的に過去に例のない危険な暑さ等となり、人の健康に係る重大な被害が生じるおそれがあるため、アラート発令時に住民に解放されるクーリングシェルター(指定暑熱避難施設)を利用するなど最大限の熱中症対策が重要になります。発令の状況は、環境省の熱中症予防サイトで確認することができます。暑さ指数のメール配信サービスも利用できるため、登録して熱中症に備えましょう。

*暑さ指数(WBGT):気温、湿度、輻射熱(日差し等)、風等からなる熱中症の危険性を示す指標



熱中症予防情報サイト



取組紹介: 福井県農業試験場

おいしくて暑さにも適応 ～いちほまれ～

2018年に本格デビューした福井県のブランド米「いちほまれ」
そのおいしさが評判ですが、暑さに強いという一面を持っています！

記録的な猛暑に見舞われた2023年。この暑さにより、
2023年産米の一等米比率の全国平均が60.9%（2024.3月
末時点）と過去最低だったことが話題になりました。

その中でも、いちほまれは、持ち前の暑さに強い性質
を活かし、一等米比率が96.7%と高く、食味ランキング
で特A評価を獲得しました！

これは、いちほまれが「夏の暑さでもきれいに実り、
おいしく、倒れにくい品種」であることや、生産者が
水の入れ替えをこまめにするなど暑い夏をのり越えるた
めの工夫をした成果です。

皆さまもぜひ暑さに強くおいしい“いちほまれ”を食
べてみてください！

*一等米比率：農産物検査法に基づく検査の結果、1等に格付けされた米の割合



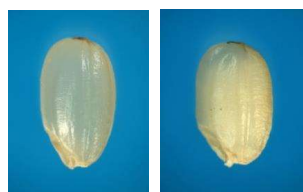
福井県産「いちほまれ」は、
一般財団法人日本穀物検定協会の
令和5年産米の食味ランキング
において特A評価を得ました。

気候変動に強い水稻品種の開発

気候変動により、今後、さらに高温化が進むことも予測さ
れており、福井県農業試験場では、より一層の高温にも耐え
られる水稻品種の開発に取り組んでいます。

近年、夏の高温障害により、全国的にお米の品質の劣化が
問題となっています。このような品質低下の原因の一つに、
お米が実っていく時期の高温が挙げられます。お米の主成分
はデンプンですが、高温により、デンプンを作る量が減って
しまいます。すると、デンプン構造の間にすきまができてし
まい、白く濁ったお米となり、品質が悪くなります。

県農業試験場では、若狭湾エネルギー研究センターや福井
県立大学と共同で、高温でもお米が白く濁らず、デンプンを
たくさん作れるような遺伝資源を探す研究を行っています。
高温に強い遺伝資源をもとに、気候変動に強い新しい品種の
開発を進めていきます。



整粒

白未熟粒



高温に強い育種素材を探すハウス



生き物大移住計画調査

環境省中部地方環境事務所、気候変動適応中部広域協議会では、「気候変動探偵局 生き物大移住計画を調査せよ!」を行っています。

この調査は、気候変動の生物への影響をモニタリングしていくことを目的に、スマートフォンアプリ（iNaturalist）を利用して、身近な生き物の観察データを収集する市民参加型の調査です。調査結果は、中部地方環境事務所のホームページで毎年公表しており、私たちの調査が福井県の気候変動の生物への影響の重要な手がかりとなるかもしれません。

新探偵募集中です！

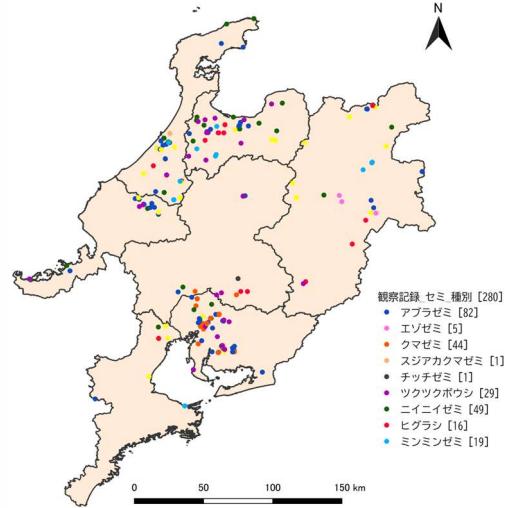
調査期間：2024年6月20日～11月30日まで

調査場所：中部7県（富山・石川・福井・長野・岐阜・愛知・三重）

調査対象：動物、昆虫、植物などの「生き物」全て
特に「セミ」の情報を募集中

調査方法：スマートフォンアプリ（iNaturalist）

※ 詳しくは中部地方環境事務所の[ホームページ](#)をご覧ください。



出典：市民参加型モニタリング調査調査結果

種名	ヒグラシ	ツツクボウシ	アブラゼミ	ミンミンゼミ	クマゼミ
成虫					
鳴き声	カナカナカナ...	ツツククオーシ、ツツククオーシ...	ジジジジ...	ミンミンミンミンミンミン...	シャーシャーシャー...
主な活動時期	7月～9月頃 早朝と夕方	7月～11月頃 午前中～夕方	7月～10月頃 早朝と午後～夕方	7月～10月頃 午前～午後 (地域により異なる)	7月～9月頃 早朝～午前中

出典：中部地方環境事務所ホームページ

環境アプリ「ふくeco」運用開始

県民の皆様に「気軽に・楽しく」身近な省エネやごみの減量に取り組んでいただくためのスマートフォンアプリ「ふくeco」の運用を6月14日から開始しました。温室効果ガス削減に役立つ行動「エコアクション」をとることでポイントが付与されます。貯めたポイントで素敵な景品をGETしましょう！

ふくecoアプリ

をダウンロードしてすぐデコ活を始めよう！



Android



AppStore



参考・出典

気象庁ホームページ	https://www.data.jma.go.jp/tokyo/shosai/chiiki/kikouhenka/html/fukui.html
気候変動適応情報プラットフォーム (A-PLAT)	https://adaptation-platform.nies.go.jp/
熱中症予防情報サイト	https://www.wbgt.env.go.jp/
市民参加型モニタリング調査調査結果 (環境省)	https://chubu.env.go.jp/earth/ad_nature.html
中部地方環境事務所ホームページ	https://chubu.env.go.jp/earth/ad_nature_00001.html
いちほまれホームページ	https://ichihomare.fukui.jp/index.html
福井県公式観光サイトふくいドットコム	https://www.fuku-e.com/index.html